

4 【南檜山管内5病院の主な沿革】

No.1

年号年月 【当時人口】	北海道立 江差病院	年号年月 【当時人口】	乙部町国民健康 保健病院	年号年月 【当時人口】	厚沢部町国民健 康保健病院	年号年月 【当時人口】	奥尻町国民健康 保健病院	年号年月 【当時人口】	(恵愛会) 佐々木病院
昭和23年 8月 【S34/ 10,078人】	日本医療団の 解散により 北海道へ移管 (内・外・産・耳) 一般87床			昭和25年 11月	北海道農業協同 組合連合会に経 営全面委託した 開設 23床				
昭和33年 【S35/ 15,366人】	48床増床 一般135床 (内・外・産)	昭和38年 6月	乙部村国保診療 所開設 19床 (内・外)	昭和33年 4月	町直営病院 23床	【S35/ 7,908人】			
		昭和40年 10月	町制施行により 乙部町国保診療 所へ変更			昭和40年 5月	開設 一般30床		
昭和44年 3月 【S45/ 14,896人】	全面移転改築 一般101床 結核 49床 (内・外・産)	昭和41年 4月 【S45/ 8,060人】	病床増設19床 より38床へ	昭和43年 11月 【S45/ 8,039人】	構造設備増改築 により増床 一般 77床 伝染 10床	昭和44年 2月	病床15床増 一般45床		
		昭和48年 8月 【S50/7,317人】	産婦人科廃止			昭和44年 5月	伝染病病床分増 一般45床 伝染 8床	昭和48年 6月	開設 一般40床
昭和55年 6月 【S55/ 13,930人】	耳鼻咽喉科増設 一般101床 結核 49床 (内・外・産・耳)	昭和51年 6月 【S55/7,031人】	病床増設38床 より62床へ 小児科新設			昭和50年 3月	増改築による病 床増 一般60床 伝染 8床	昭和49年 1月	増改築による病 床26床増 一般66床
昭和55年 9月	結核病床49床 を一般転床 一般150床 (内・外・産・耳)			昭和58年 10月 【S60/6,330人】	伝染病床廃止 一般 77床			昭和53年 1月	産婦人科病床の 増築11床増 一般77床

年号年月	北海道立 江差病院	年号年月	乙部町国民 健康保健病院	年号年月	厚沢部町国民 健康保健病院	年号年月	奥尻町国民 健康保健病院	年号年月	恵愛会 佐々木病院
平成3年 3月	理学診療科標榜								
平成5年 8月	人工透析療法 開始								
【H7/ 11,273人】									
平成10年 7月	新築移転 一般 146床 精神 48床 感染 4床 (内・消・循・呼・外 ・産・小・整・耳・皮 ・泌・神・精・麻・リ 八)	平成15年 8月	病床種別変更 一般 52床 療養 10床	平成15年 8月	病床種別変更・ 病床数6床減 一般 53床 療養 18床	平成11年 4月 【H12/ 3,921人】	伝染病病床廃止 一般60床 伝染 0床	平成10年 3月	部屋の用途変更 及び病床4床減 一般73床
		【H17/ 4,404人】		平成17年 11月 【H17/ 4,775人】	病床種別変更・ 病床数2床減 一般 45床 療養 24床	平成15年 8月 【H17/ 3,643人】	病床種別変更・ 病床数6床減 一般22床 療養32床	平成15年 5月	病床種別変更・ 病床数13床減 一般73床 →療養60床
				平成22年 1月 【H22/ 4,414人】	眼科新設 (内・外・眼)	平成20年 11月 【H22/ 3,041人】	標榜診療科変更 (内・小・外・産・耳 ・歯・眼・矯歯)		
				平成24年 6月	麻酔科標榜 (内・外・眼・麻)	平成23年 5月	標榜診療科皮膚 科増設 (内・小・外・産・耳 ・歯・眼・矯歯・皮)		
平成26年 10月 【H26/ 8,525人】	運用病床一部 休床(38床)					【H27/ 2,874人】			

